

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

当会では、「JAとともに顧客の期待と信頼に応え、地域経済の発展に寄与する金融機関（JAバンク）を目指す。」という「経営思念」のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ、「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I」）も公表いたします。

埼玉県信用農業協同組合連合会

I.取組状況

1 お客さまへの最適な商品提供 【原則2本文および（注）、原則3（注）原則6本文および（注2、3）】

- お客さまに提供する商品は特定の運用会社に偏らず、長期投資に適していること、過去の運用実績が良好であること、手数料が良心的水準であること等の観点から商品を採用しております。なお、当会は、金融商品の組成に携わっておりません。
- 取扱商品において、これまでのパフォーマンス等を勘案するとともにお客さまのニーズに合わせ、取り扱い商品の見直しを行いました。今後も定期的な商品ラインナップの見直しを行ってまいります。なお、商品の新規取り扱いについてはJAバンク全体で第三者評価機関の意見を伺いながら選定を行っております。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ（2024年3月末時点）>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	6 (前年度末：8)
株式型	5 (前年度末：6)	6 (前年度末：7)
REIT型	2 (前年度末：2)	3 (前年度末：3)
バランス型	8 (前年度末：11)	

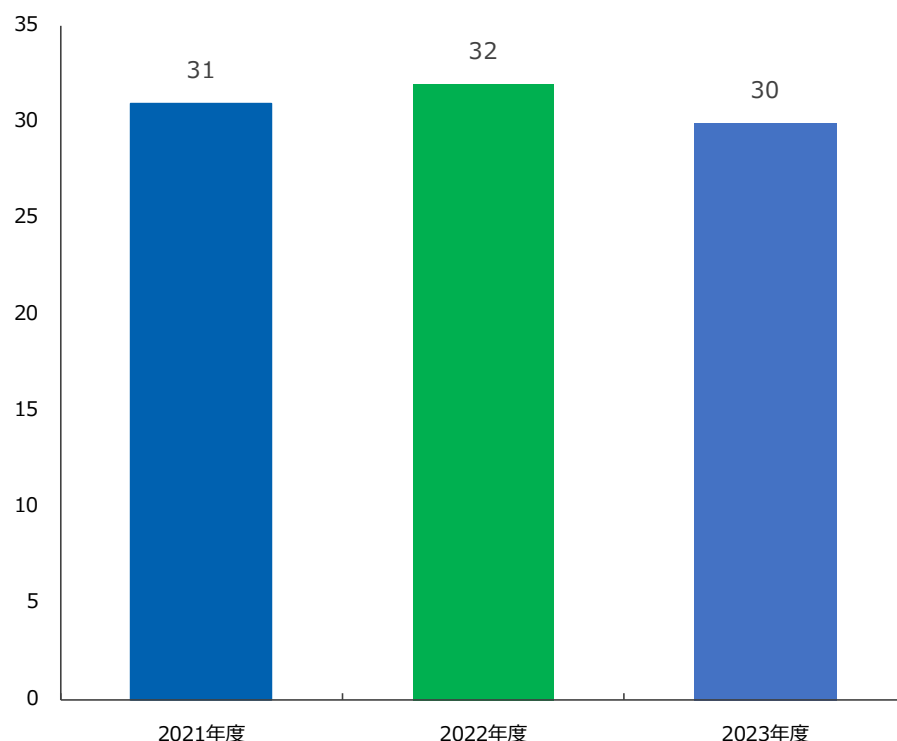
※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、「公社債投信 各月号」は含んでおりません。

I.取組状況

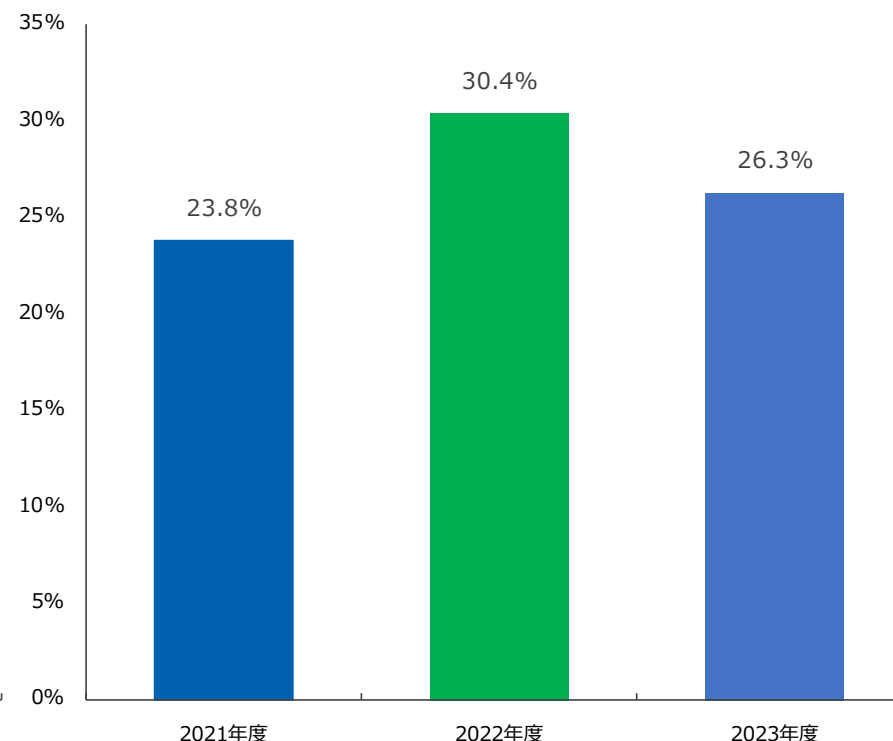
2 お客さま本位のご提案と情報提供①【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

- お客さまへの商品提案は、お客さま自身の金融知識、取引経験、取引の目的等を十分にお伺いし、商品の特征をご理解いただき、お客さまにとって適切な販売提案を行っております。
- 毎月分配型の商品については、購入希望のお客さまの資産ニーズを把握した中で、商品性等を十分に説明し、適切なご提案をしております。
- 取組状況としては、新NISA口座新規申込にかかるつみたて契約の件数増加がありましたが、定年退職等によるつみたて契約終了もみられ、つみたて契約件数全体としては減少となりました。

＜投信つみたて契約件数の推移＞
(件)



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



I.取組状況

2 お客様本位のご提案と情報提供②【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

- お客様の投資判断に資するよう、JAバンクセレクトファンドマップ、重要情報シート、各ファンドの契約締結間交付書面、販売用資料や当会ホームページ上でのファンド紹介等を用い商品のリスク・特性・重要な事項について、十分に分かりやすく説明等をする等、情報提供を行っております。
- また、手数料についても上記資料等を活用し、商品毎の投資信託販売時に必要となる販売手数料、投資信託を保有の間、間接的にかかる運用管理費用、投資信託の解約時に必要となる信託財産留保額の説明を適切に行っております。

JAバンク埼玉県信連

JAバンク
埼玉県信連の概要

業務のご案内

社会的責任
と貢献活動

ディスクロージャー

採用情報

指針・方針・制度
に関するご案内

業務のご案内

貯金業務

融資業務

農業金融業務

国債・投資信託販売業務

各種サービス

その他の業務

個人向け



法人向け



投資信託販売業務

長期にわたる資産形成にお応えするため、各種証券投資信託受益証券の窓口販売業務を行っています。

商品名	商品分類	主な投資対象	主なリスク	換金
JA日本債券 ファンド	追加型投信／国内 ／債券	国内の債券	- 金利変動リスク - 信用リスク - 流動性リスク	いつでも可能
Oneニッポン債券 オープン 愛称：J社債選抜	追加型投信／内外 ／債券	国内外の債券	- 金利変動リスク - 為替変動リスク - 信用リスク	海外休業日を除きいつでも可能
農中日経 225オープン	追加型投信／国内 ／株式	国内の株式	- 株価変動リスク - 流動性リスク	いつでも可能
農林中金 ＜パートナーズ＞ つみたてNISA日本株式 日経225	追加型投信／国内 ／株式	国内の株式	- 株価変動リスク - 流動性リスク	いつでも可能

※埼玉県信連HPより

I.取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および（注）】

- 当会では、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」にて、「対象取引の範囲」、「利益相反のおそれのある取引の類型」、「利益相反のおそれのある取引の特定方法」等を定め、適切に利益相反を管理しております。
- 当会は、上記方針に基づく利益相反管理体制について、その適切性・有効性を定期的に検証し、必要に応じ見直しを行っております。
- また、「利益相反管理方針の概要」を当会のホームページにて公表しております。

利益相反管理方針の概要

埼玉県信用農業協同組合連合会

埼玉県信用農業協同組合連合会（以下、「当会」といいます。）は、お客さまの利益が不当に害されることのないよう、農業協同組合法、金融商品取引法及び関係するガイドラインに基づき、利益相反するおそれのある取引を適切に管理するための体制を整備し、利益相反管理方針（以下、「本方針」といいます。）を定め、その概要を次のとおり公表します。

1 対象取引の範囲

本方針の対象となる「利益相反のおそれのある取引」は、当会の行う信用事業関連業務、又は金融商品関連業務にかかるお客さまとの取引であって、お客さまの利益を不当に害するおそれのある取引をいいます。

2 利益相反のおそれのある取引の類型

「利益相反のおそれのある取引」の類型は、以下のとおりです。

- （1）お客さまと当会の間の利益が相反する類型
- （2）当会の「お客さまと他のお客さま」との間の利益が相反する類型

3 利益相反の管理の方法

当会は、利益相反のおそれのある取引を特定した場合について、次に掲げる方法により当該お客さまの保護を適正に確保いたします。

- （1）対象取引を行う部門と当該お客さまとの取引を行う部門を分離する方法
- （2）対象取引又は当該お客さまとの取引の条件若しくは方法を変更し、又は中止する方法
- （3）対象取引に伴い、当該お客さまの利益が不当に害されるおそれがあることについて、当該お客さまに適切に開示する方法（ただし、当会が負う守秘義務に違反しない場合に限ります。）
- （4）その他対象取引を適切に管理するための方法

※埼玉県信連HPより

I.取組状況

4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および（注）、原則6（注5）】 【原則7本文および（注）】

- 当会では、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成するため、従業員はファイナンシャルプランニングをサポートする専門家の資格であるファイナンシャルプランナー（FP）の資格取得について必須としていることに加え、証券外務員及び内部管理責任者資格についても、登録金融機関業務以外に従事する者にも取得必須とし、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築しております。
- 登録金融機関業務に従事する証券外務員の業務知識更新のため、eラーニングを活用した再研修を毎年度実施しているほか、個人の専門能力とパフォーマンスの底上げを目指し、各種研修や通信教育の各々の受講による自己啓発の取組及び資格取得の推進等を通じた人材育成に取り組んでおります。

資格取得者数

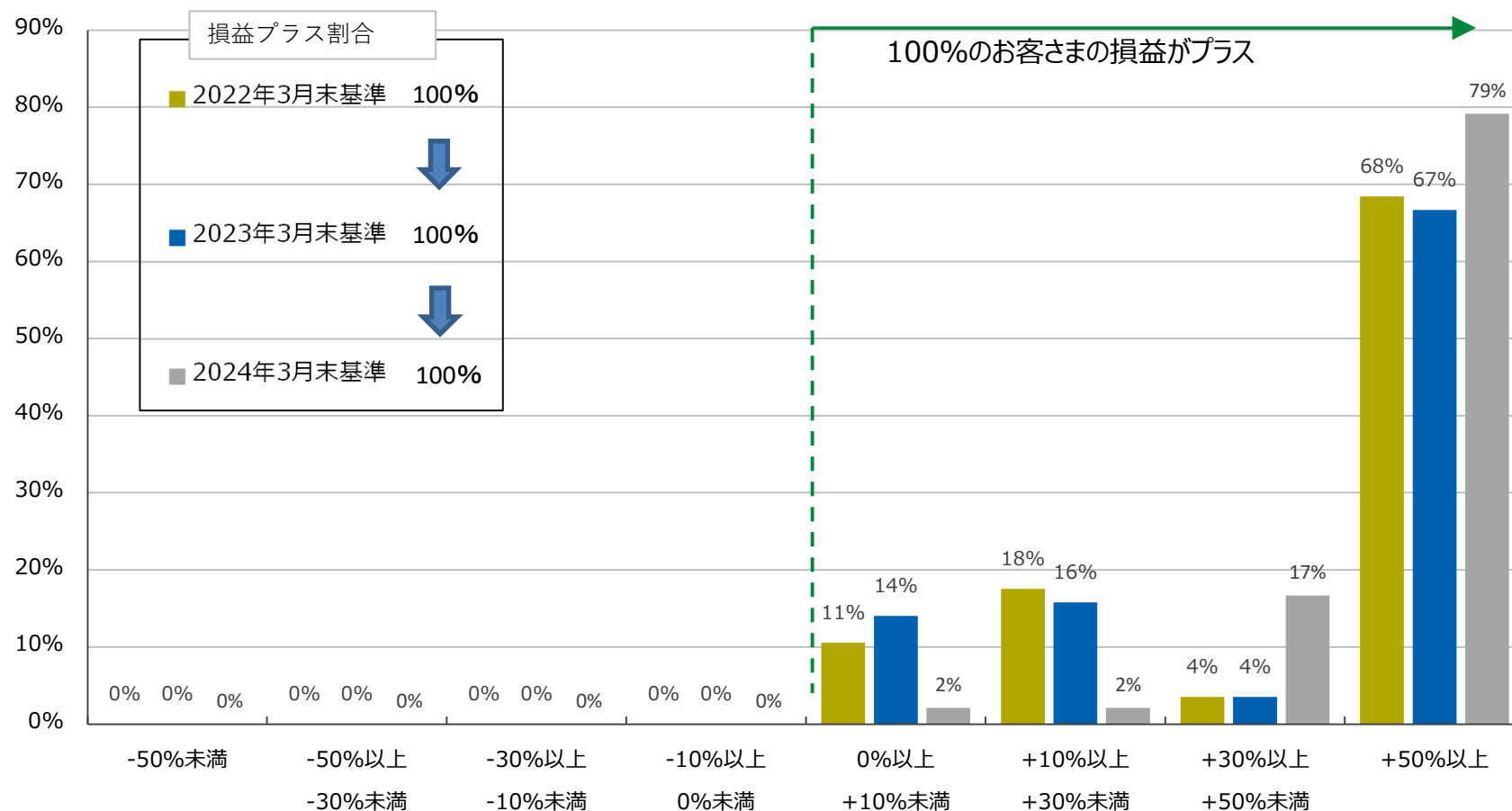
（令和6年3月末）

資格名	証券外務員	内部管理責任者	FP 2 級技能士
取得者数	160	156	133

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率

- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ長期・分散投資や、つみたて投資をご提案してきたことにより、2024年3月末では100%のお客さまの損益がプラスとなっております。

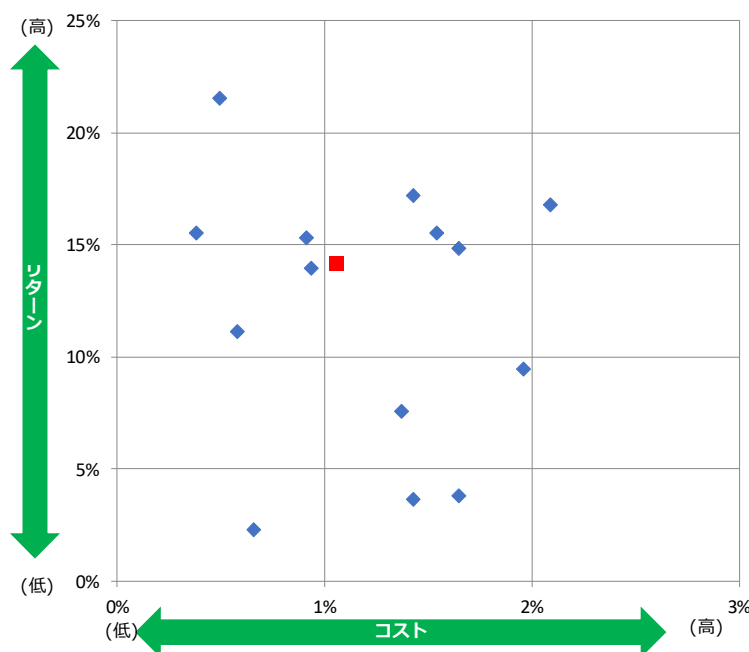


Ⅱ.比較可能な共通K P I

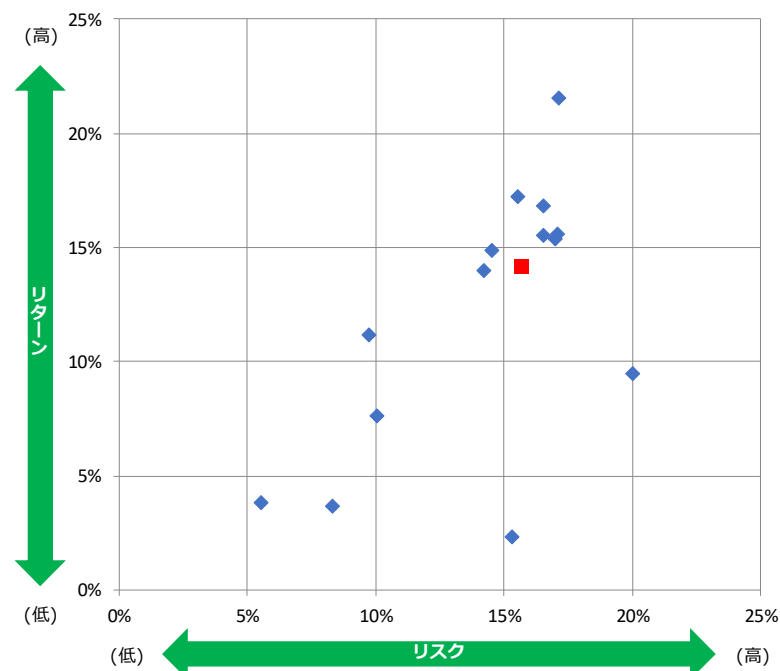
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/2）（2024年3月末）

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.06%、平均リスク15.71%に対して、平均リターンは14.14%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/2）（2024年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
2	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	7.59%	10.06%	1.38%
3	J A 海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	16.82%	16.55%	2.09%
4	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
5	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
6	J A T O P I X オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	13.95%	14.20%	0.94%
7	J A 海外債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.82%	5.52%	1.65%
8	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	9.47%	20.01%	1.96%
9	D I A M ハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	3.64%	8.31%	1.43%
10	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.15%	9.72%	0.58%
11	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
12	J A 日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.87%	14.53%	1.65%
13	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
14	J - R E I T インデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.28%	15.30%	0.66%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		14.14%	15.71%	1.06%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は14本となります。

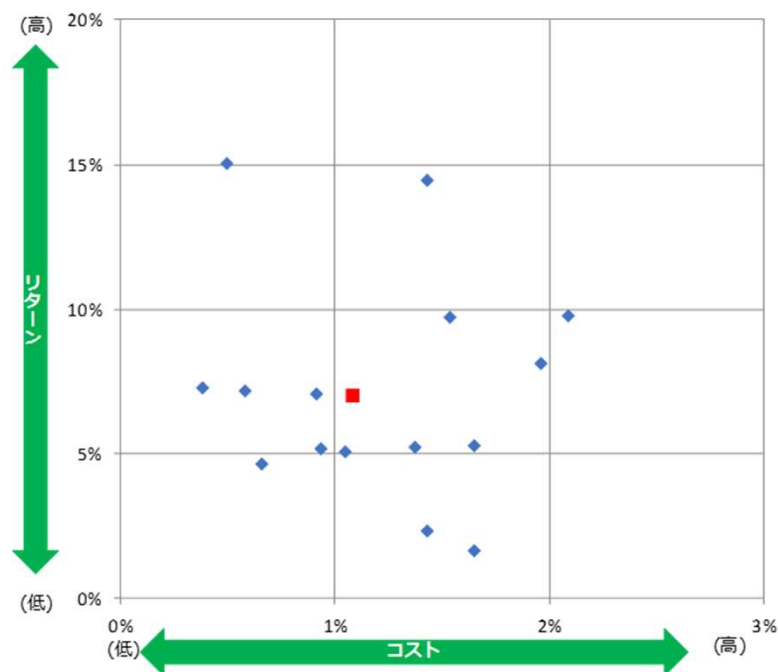
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

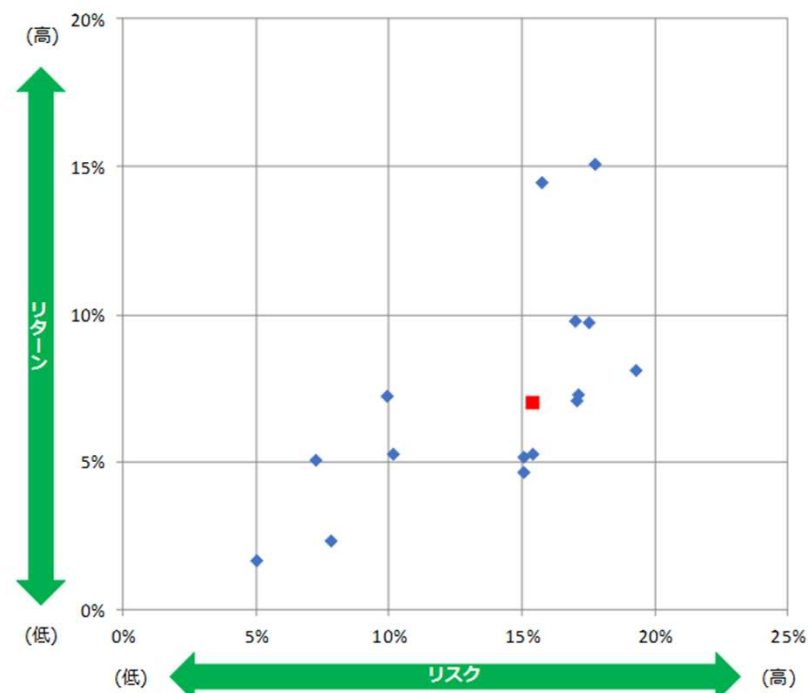
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/2）（2023年3月末）

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.09%、平均リスク15.44%に対して、平均リターンは6.94%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/2) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
2	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.23%	10.14%	1.38%
3	JA海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.76%	16.99%	2.09%
4	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
5	JA TOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.17%	15.06%	0.94%
6	JA海外債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	1.64%	5.00%	1.65%
7	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
8	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.31%	7.81%	1.43%
9	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	8.09%	19.30%	1.96%
10	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
11	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
12	農中US債券オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.07%	7.26%	1.05%
13	JA日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.24%	15.43%	1.65%
14	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
15	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.62%	15.04%	0.66%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		6.94%	15.44%	1.09%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は15本となります。

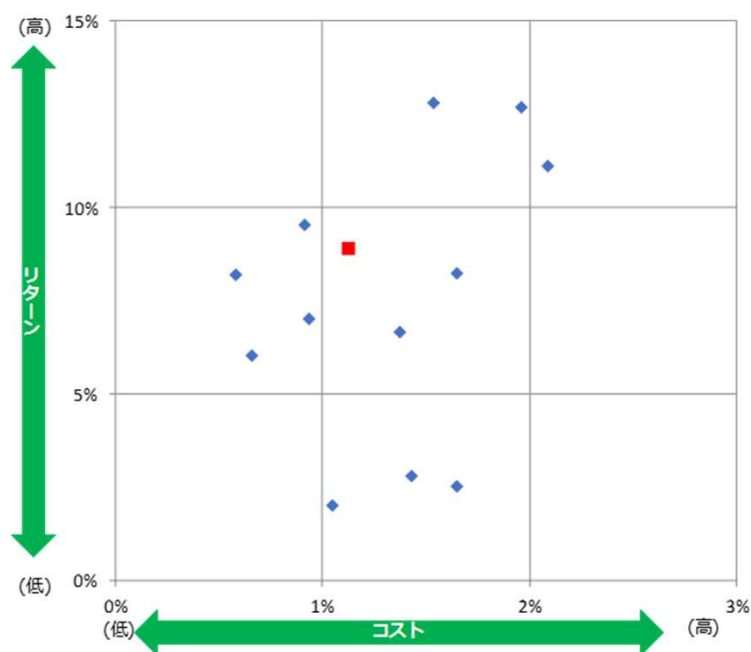
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

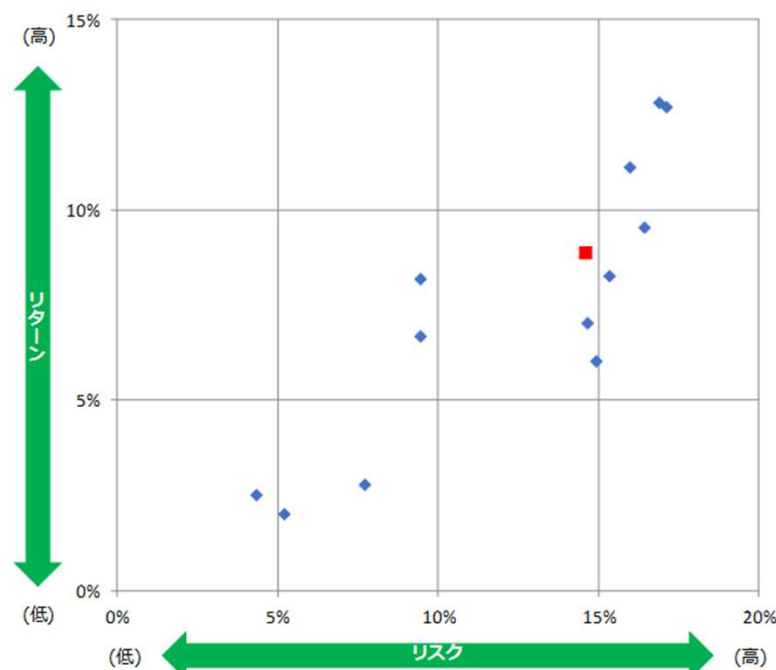
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/2) (2022年3月末)

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.13%、平均リスク14.65%に対して、平均リターンは8.85%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/2) (2022年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.53%	16.42%	0.91%
2	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	6.67%	9.44%	1.38%
3	J A 海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	11.13%	15.98%	2.09%
4	J A T O P I X オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.00%	14.67%	0.94%
5	J A 海外債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.52%	4.31%	1.65%
6	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	12.69%	17.12%	1.96%
7	D I A M ハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.80%	7.69%	1.43%
8	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	12.81%	16.91%	1.54%
9	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	8.19%	9.42%	0.58%
10	農中US債券オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.02%	5.21%	1.05%
11	J A 日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	8.25%	15.35%	1.65%
12	J - R E I T インデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.02%	14.90%	0.66%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		8.85%	14.65%	1.13%

※ 2022年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は12本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。